

メンテナンス報告書

MEDIUM VOLTAGE POWER STATION SUNNY CENTRAL / SUNNY CENTRAL STORAGE



プロジェクト名 :

お客様 :

太陽光発電システムの所在地（住所） :

製品製造番号

製品バージョン

i メンテナンス報告書の内容

メンテナンス報告書は、パワーコンディショナのその他の資料とともに、SMA Solar Technology AG製の製品とその周辺装置の確実な運転を保証するものです。メンテナンス作業を行うことにより、電気的安全性が自動的に保証されるわけではありません。

メンテナンス報告書には、製品に必要となるすべてのメンテナンスの実施時期、および各コンポーネントの予防交換が記載されています。

i メンテナンス報告書の保管

- メンテナンス作業の後は、いつでも参照できるように、メンテナンス報告書を製品の近くに保管してください。
- そして、メンテナンス作業完了から4週間以内に、コピーを maintenance.service@sma.de に送ってください。メンテナンス作業が行われたシステムの製造番号を件名に入力します。

i メンテナンス上のご注意

- 本書の指示に従って作業してください。すべての安全上の注意を遵守してください。

i 定期的なデータのバックアップ

製品のデータのバックアップと保存を定期的に行ってください。バックアップは遠隔照会操作で行えます。または、定期メンテナンス作業の間にバックアップを取ってください。

番号

別紙

メンテナンス作業

全般的なメンテナンス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
キースイッチとパッキンをメンテナンスする。	12ヶ月	
目視検査を実施する。	12ヶ月	
本体内部を点検する。	12ヶ月*	
パワーコンディショナの運転データを保存する。	12ヶ月**	
表面に腐食が生じていないか点検する。必要に応じて、錆を取り除き、プライマーと当該の塗料を塗布する。	12ヶ月*	
ドアの掛け金、ストップ装置、蝶番を点検する。	24ヶ月	
MV Power Stationのラベルを点検する。	24ヶ月*	
接地接続が所定の位置に固定されていることを点検する。接地接続に変色や腐食がないか点検する。必要に応じて、腐食を修理し、グリースを塗布する。	24ヶ月*	
接地の接触抵抗を点検する。	6年	
地震、嵐、洪水といった環境障害が発生した場合は、製品のコンポーネントをすべて点検し、運転しても問題ないことを確認してください。	必要に応じて	
短絡が発生した後に必ず取扱販売店に連絡する。	短絡発生後	

* 異常気象(砂・雪嵐、火山噴火、森林火災など)が発生したら、1週間以内にメンテナンスを行ってください。

** データ送信時間を削減するために、間隔を短くします。

パワーコンディショナのサービス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
エアダクトと通気孔を清掃する。	12ヶ月	
パワーコンディショナのラベルを点検する。	24ヶ月*	
導通するか、DCサージアレスタのヒューズを確認する。	24ヶ月	
ファンを点検する。	24ヶ月	
インジケータライトの機能を確認する。	24ヶ月	
直流開閉器をメンテナンスする。	24ヶ月**	
AC切断装置を清掃する。	24ヶ月**	

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
ACブレーカをメンテナンスする。	4年 / 短絡発生後 ***	
DCサージアレスタのヒューズを交換する。	作動した場合	
DCヒューズを取り替えます。	エラー発生後	

* 異常気象 (砂・雪嵐、火山噴火、森林火災など) が発生したら、1週間以内にメンテナンスを行ってください。

** ABBにて指定される12ヶ月のメンテナンス実施時期から逸脱する場合、本書で要求するメンテナンス実施時期が適用されます。

*** ABBにて指定される3年のメンテナンス実施時期を逸脱する場合、本書で要求するメンテナンス実施時期が適用されます。

メンテナンス作業はSMAサービス担当者または有資格の従業員のみが行ってください。パワーコンディショナへのメンテナンス作業に関する資格は SMA Solar Academy の研修「Preventative and Corrective Maintenance of Sunny Central Inverters」(Sunny Centralパワーコンディショナ暫定・是正メンテナンス) (旧:「First-Level-Support」(一次サポート)) に参加することで取得できます。

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
リチウムイオン充電電池を交換する。	10年	
工業用コンパクトフラッシュカードを交換する。	10年またはエラーメッセージ表示後	
内部ファンを交換する。	14年	
インバータブリッジ用ファンを交換する。	14年	
直流開閉器	エラーメッセージ後	
AC ブレーカ	エラーメッセージ後	
3相短絡装置を交換する。	短絡発生後	
GFDIを交換する。	7000サイクル経過 または短絡100回発生後	
GFDIを交換する。	7000サイクル経過 または短絡100回発生後	

パワーコンディショナおよび特別高圧変圧器間の低圧接続時におけるメンテナンス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
バスバーとフィードスルーを清掃する。	12ヶ月*	
換気グリルに粉塵や堆積物が付着していないか点検し、必要に応じて清掃する。	24ヶ月*	

* 製品が環境条件の影響を受ける場合、SMA Solar Technology AGは環境条件に合わせてメンテナンス実施時期の間隔を短くすることを推奨します。

特別高圧キャビネットのメンテナンス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
ファンの機能を点検します。*	12ヶ月	
注文オプション「環境：過酷」の場合：給気・排気口のフィルタパッドを清掃します。これには浄水で洗い、乾燥させてうえでフィルターパッドを再度差し込みます。フィルターパッドは10回洗うごとに新しいパッドと交換してください。フィルターパッドは弊社にご注文いただけます(品目コード: 113059-00.01)。	12ヶ月**	
ファンカバーが機能するか点検する。	24ヶ月**	
特別高圧キャビネットを清掃する。	24ヶ月**	
ファン*の通気孔とドアのファンカバーを清掃する。	24ヶ月**	
接地接点がしっかりと固定され、変色や腐食がないことを確認する。	24ヶ月	
照明の機能を点検する。*	24ヶ月	
ドアと蝶番の動きを点検し、潤滑剤を塗布する。	24ヶ月	
カスケード制御のバッテリーを交換する(品目コード: 109005-00.01)。*	5年**	

* ご注文のオプションにより異なります。

** 製品が環境条件の影響を受ける場合、SMA Solar Technology AGは環境条件に合わせてメンテナンス実施時期の間隔を短くすることを推奨します。

低圧キャビネットのメンテナンス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
サージアレスタを点検し、必要に応じて取り外す(品目コード: 62-951001)。	12ヶ月、落雷後、または電圧サージが系統に発生した後	
給気・排気口のフィルタパッドを清掃する。これには浄水で洗い、乾燥させてうえでフィルターパッドを再度差し込みます。フィルターパッドは10回洗うごとに新しいパッドと交換してください。フィルターパッドは弊社にご注文いただけます(品目コード: 113059-00.01)。	12ヶ月*	
照明とソケットの漏電遮断器を点検する。**	12ヶ月	
ヒューズの保護カバーが正しく取り付けられているか点検する。必要に応じて修正する。	24ヶ月	
接地接続がしっかりと固定され、変色や腐食がないことを確認する。	24ヶ月	

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
安全ループのリレー機能を点検する。	24ヶ月	
本体内部を清掃する。	24ヶ月	

* 製品が環境条件の影響を受ける場合、SMA Solar Technology AGは環境条件に合わせてメンテナンス実施時期の間隔を短くすることを推奨します。

** ご注文のオプション / 特殊バージョンにより異なります。

特別高圧変圧器のメンテナンス作業

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
瞬時値6107でオイル温度を点検する。	12ヶ月	
低圧および高圧ケーブル導入口を点検し、変色や破損がないか点検する。	24ヶ月	
電気接続を点検し、汚れや電気アークの兆候がないか点検する。	24ヶ月	
冷却器面に汚れや破損がないか点検する。	24ヶ月	
メンテナンスパッキンおよび安全パッキンが損傷していないか点検する。	24ヶ月	
接地接続のトルクの点検	24ヶ月	
タップ切換器の機能を点検する。	24ヶ月	
オイルレベルを点検する。	24ヶ月	
塗装の傷やさびがないか高圧変圧器を点検する。さびを取り除き、再塗装する（必要に応じて）。	24ヶ月	
高圧変圧器のすべてのシールに漏れがないか点検し、必要に応じて適切なトルクでネジを締め直す。	24ヶ月	
油試料を抽出して検査する。	密封式保護装置がトリップしている場合などの不具合が発生した場合に実施することが推奨されています。	
高圧変圧器に漏れがないか点検します。	必要に応じて	

特別高圧スイッチギヤでのメンテナンス作業（任意）

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
特別高圧スイッチギヤのガス充填レベルの点検	各スイッチ切換操作の前に：	
全体的な状態（清掃状況、腐食など）を目視検査する。必要に応じて本体を清掃し、腐食面を修理する。	24ヶ月*	

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
電気アーク開口部のふたを点検する。	24カ月および各スイッチ切替操作の前。	
接地接続を点検する。	24ヶ月	
ブレーカの機能を点検する。	24ヶ月	
モータ駆動の機能を点検する。 **	24ヶ月	
接地されていない状態でケーブルカバーがロックされていることを点検する。	24ヶ月	
過電流保護装置の機能を点検する。 ***	4年	
電気接続を点検する。	6年	
付属品がすべて揃い、最新の状態になっているか点検する。	6年	
スイッチ位置インジケータが正しい位置にあるか点検する。	6年	
過電流保護装置 IKI 30E および IKI 35E のバッテリー（シャフトタイプ：LS 17500、3.6 V）を交換する。	15年	

* 製品が環境条件の影響を受ける場合、SMAは環境条件に合わせてメンテナンス実施時期の間隔を短くすることを推奨します。

** ご注文のオプションにより異なります。

*** この作業は、適切な資格を有する保護テスター担当者が実施します。

オイル格納容器のメンテナンス作業（任意）

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
特別高圧変圧器とパワーコンディショナ下のオイルトレイを点検し、必要に応じて清掃します。	12ヶ月*	
プレフィルターとオイルフィルターを点検し、必要に応じて清掃します。	12ヶ月*	
特別高圧変圧器とパワーコンディショナ下のオイルトレイに漏れがないか定期的に点検します。必要に応じて、漏れを修理します。	24ヶ月*	
凍結による破損から防ぐため、特別高圧変圧器とパワーコンディショナ下のオイルトレイに水が溜まってないか定期的に点検してください。必要に応じて、水を取り除きます。	24ヶ月*	
プレフィルターを取り外します。	36ヶ月	

メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
オイルフィルターを交換します。通常はきれいで澄んだ水がフィルターを通して流れてきます。	5年、またはフィルターがオイルと接触した場合。	

* パワーコンディショナが環境条件の影響を受ける場合、SMA Solar Technology AG は環境条件に合わせてメンテナンス実施時期の間隔を短くすることを推奨します。

署名によって上記作業の実施が確認されます。

お客様または代行業者*	氏名*	日付	署名

* 活字体表記